

(別紙6)

宮城県における認定鳥獣捕獲等事業者等の育成に係る評価報告

1 認定鳥獣捕獲等事業者等の現状や課題等

本県では複数の認定鳥獣捕獲等事業者が登録されているが、事業者の規模や実績の差が大きい。

指定管理鳥獣捕獲等事業に係る捕獲業務や認定鳥獣捕獲等事業者等の育成に係る業務については認定鳥獣捕獲等事業者への業務委託により実施しているが、その際、事業者の能力的・規模的な面からも受注者が特定の業者に偏りがちになる。

2 1の課題等に対応するため、本事業で実施した取組内容

各認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者増加を図るため、当該事業を活用して認定鳥獣捕獲等事業者講習実施要領に基づく安全管理講習・技能知識講習、及び射撃練習をそれぞれ1回実施した(受講者数は計71名)。

注：実施した研修会等の内容及び参加人数等を記入すること。

3 2の取組に対する評価と今後の課題等

当該講座は捕獲従事者増加に一定程度寄与しているものの、平成30年度以降、受講者は減少傾向であった。令和4年度については、各認定鳥獣捕獲等事業者から積極的な参加呼びかけを行ったところ、昨年度より若干名の受講者の増加につながった。

次年度以降については、内容の変更も含め引き続き実施する。

注：1の課題等も踏まえ、取組の評価を具体的に記入すること。

また、評価を通じ明らかになった今後の課題等についても記入すること。

4 その他

注：特記すべき事項があれば記入すること。